

みんなのギカイ

5、6月議会の内容をわかりやすくお知らせします

目次

- 第3回臨時会(5月) … P1
- 第2回定例会(6月) … P2
- 委員会・Topics …… P4
- 一般質問 …… P5
- きかせてあなたの未来 … P11



5月臨時会

宇陀市のこんなことが決まりました。

5月臨時会 5月23日～5月24日
今回の議案は

市長提出議案… 1議案
議会提出議案… 1議案

今号では
この中から
2つを
Pick up

全ての議案名と結果は宇陀市ホームページをご覧ください。
議会事務局へお問い合わせ下さい。

Pick up 1

「あきののゆ」の運営形態が変更されます

株式会社ハブアウトドアーズから3月31日付けで指定管理の辞退届が提出され、市は6月30日付けで指定を取り消す告示を同日に行いました。7月1日から市の直営による営業で一部業務委託等を行い運営を継続する事になりました。7月からの業務委託業者については、6月9日に選考委員会が行われ奈良良交通(株)が選考されています。

こんな質問が出ました

質問 どのような業務を委託するのですか。

答弁 温浴施設を中心に事業の企画立案等は委託業者が行い、レストラン運営と物販は、行政財産使用許可により、委託業者が運営を行います。

質問 業務委託期間と今後の運営のあり方はどのように考えていますか。

答弁 前指定管理者の残りの期間、1年9か月の間に、施設の目的(観光と福祉)も含め検討すると共に、市が所管する施設の指定管理の実態を調査して、指定管理者制度の未来を構築したいと考えています。

質問 運営形態の変更のために、かかる予算はいくらですか。

答弁 一般財源等から2,386万3千円を支出します。

Pick up 2

低所得の子育て世帯に
対して1人につき一律
5万円が支給されます

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費などの物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給し生活の支援を行います。

こんな質問が出ました

質問 7月以降に申請が必要になる世帯については、その申請期間はいつからいつまでになりますか。

答弁 申請期間は7月から令和5年2月末までとなっております。詳細は7月広報でお知らせします。支給予定日は、7月下旬以降で順次支給する予定です。

質問 直近で収入が減少した世帯とありますが、直近とはいつからのことですか。

答弁 任意の1ヶ月の収入額を基に、簡易な申請をしていただきます。基準日は「ひとり親」と「その他世帯」とは異なりますので、詳しくはこども未来課までお問い合わせください。

質問 申請書のチェックは何人体制で行っていますか。

答弁 申請書は、2人以上で確認しています。また誤送金のないように、銀行とやりとりするデータも複数名で確認し、細心の注意を払って手続きを行っています。

6月定例会

宇陀市のこんなことが 決まりました。

6月定例会 6月6日～6月24日
今回の議案は

市長提出議案… 6議案
人事… 1議案
その他・報告… 6議案

今号では
この中から
6つを
Pick up

全ての議案名と結果は宇陀市ホームページをご覧ください。
議会事務局へお問い合わせ下さい。

Pick up 1

全市民に3,500円分のウッピー商品券が配布されます

コロナ禍において、物価高騰等に直面する市民に対し、ウッピー商品券を配布して生活支援を行います。

こんな質問が出ました

質問 現金給付のお考えはなかつたのですか。

答弁 現金では貯蓄になる事も考えられ、事業者支援と生活支援の観点からウッピー商品券の配布といたしました。

質問 利用できる店舗の割合はどのくらいですか。

答弁 使用できる店舗数は全部で251店舗あります。

総事業者数は1,459軒あり割合は約17%であり、その内小売業は359軒あり、その割合は約70%です。

質問 どのような方法で配布されますか。

答弁 簡易書留を予定しております。

※議会の予算審議の際にはウッピー商品券は簡易書留で郵送すると説明されていましたが、その後の調整の結果ゆうパックで配達することに変更されました。

Pick up 2

原油価格高騰緊急経済対策補助金が交付されます

今年4月～7月の電気・燃料等の経費が前年同期と比較して10万円を超えた分の2分の1の金額が補助されます。上限は40万円、対象者は市内に事業所を有する法人・個人です。予算総額は3,167万円です。

こんな質問が出ました

質問 農業は含まれますか。

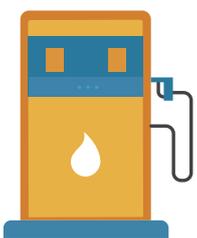
答弁 含まれます。燃料小売業を除くすべての業種が対象です。

質問 予算想定の200件を超える申請があった場合はどうなりますか。

答弁 該当する申請者すべてに支給しますが、予算を超える場合は、按分とします。

質問 10万円はハードルが高いので、基準を下げてはどうでしょうか。

答弁 月平均にすれば2万5千円なので、妥当であると考えています。



Pick up 3

プロバスケットボールチーム、バンビシヤス奈良とコラボして バスケットボール体験の機会を設けます

バンビシヤス奈良のメインスポンサーである
ロート製薬から寄付（企業版ふるさと納税）を
受けて、それを財源に宇陀市総合体育館に新し
いバスケットゴール（Bリーグや公式戦で使用
できる）を整備します。

またバンビシヤス奈良の選手が宇陀市総合体
育館で公開練習を行うとともに、市内の子ども
たちへの指導を行います。

こんな質問が出ました

質問 バスケットゴールは約1,000万円も
するかなり高価なものです。どのような規格の
ものなのでしょうか。また、子どもたちも使う
ことができるのでしょうか。

答弁 設置する予定のバスケットゴールはB
リーグの選手も使用できる日本バスケットボー
ル協会の検定を受けたものになります。高さの
調節が出来ますので子どもたちが競技や練習を
行うときの高さにすることも出来ます。

質問 バンビシヤス奈良は県内唯一のプロス
ポーツチームです。まだ決して強豪チームとい
える状況ではありませんが、継続して支援して
いくために市役所応援団を作ってみてはいかが
でしょうか。

答弁 応援団を作ることは考えておりません。
職員等個人が試合を観戦するなど自主的に行う
べきであり、市役所として呼びかける予定はあ
りません。

質問 今回はバスケットボールだけが対象に
なっています。他のスポーツへの支援も必要で
はないでしょうか。今回の寄付はバスケット
ボール以外には使えないのですか。

答弁 寄付を頂いたロート製薬の方から使い道
について指定を受けておりますので、他の目的
には使用できません。ただ今後、他の目的のた
めの寄付を募ることはできると思います。



設置予定のバスケットゴール（イメージ）

Pick up 4

宇陀市介護老人保健施 設さんとびあ榛原の経 営状況を聞きました

令和3年度に新型コロナウイルス感染症拡大
の影響等を受け、入所者が激減して大きく赤字
となっており、利用率がこのまま伸びなければ、
今年中には資金が不足してしまうという危機的
な状況であるということです。

委員からは「平成30年に策定された経営戦略
の中で令和5年前後に資金不足の状況に陥るこ
とを懸念していたにも関わらず、なぜ適切な分
析や検証・措置を行っていなかったのか」、「管
理者は危機的状況を把握されていたのか」、「今
回示された経営改善案に具体性がない」など、
多くの指摘や質疑がありました。管理者、及び
事務長から適切な答弁を得る事はできませんで
した。

市長からは、現時点では具体的に示せる方策
がないことから、早急に対策チームを立ち上げ
て今後の方針を示すので、継続審査をお願い
したいとの申し出がありました。

それを受けて委員会として、継続して審査す
ることを決定しました。今後も委員会として調
査・審査を行い随時皆様に報告してまいります。



Pick up 5

市議会議員選挙・宇陀市長選挙の公費負担の範囲が拡大されました

令和4年4月6日に改正された公職選挙法施行令を受けて、最近の物価変動などに対応するため、宇陀市議会議員及び宇陀市長選挙における、選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ボスターの作成に係る公費負担（選挙公営制度）が増額されることとなりました。

● 自動車借入れ（1日1台） 〔ハイヤー契約以外〕	（現行）	16,100円
	（現行）	15,800円
● 燃料費	（現行）	7,700円
	（現行）	7,560円
● 選挙用ボスター作成費用	（現行）	316,250円
	（現行）	310,500円
● 選挙運動用ビラ作成費用（単価）		7円73銭
（新設）市議会議員候補		4,000枚
（既設）市長候補		16,000枚

※これらは、次の選挙から適用されます。



Pick up 6

宇陀市職員（医師）の特 殊勤務手当が改定され ます

令和3年度から継続して実施しています新型コロナウイルスワクチン接種事業における、市立病院及び診療所に勤務する医師に対する特殊勤務手当支給額を、宇陀地区医師会及び、他市が支給している手当と均衡を図るため改正されます。

医師：1日当たり120,000円以内
（現行 90,000円以内）
勤務時間が4時間以下の場合、半額とする。



こんな質問が出ました

質問 他市が支給している手当との均衡を図るためとありますが、他市のところを見ますと、1時間当たり1万5千円と2万円があります。どの部分をもって均衡を図るのですか。

答弁 奈良県の場合は、土日で1時間当たり2万2500円、香芝市、葛城市、天理市も2万円になっています。御所市、生駒市は1万5千円になっていますが、均衡を図るということは、概ね1時間2万円、1日12万円に改正をさせていただきます。

Topics

議会運営委員会の正副 委員長が代わりました

多田與四朗議会運営委員会委員長が委員を辞任したことから、改めて委員の指名並びに委員長の互選を行い、亀井雅之議員が委員長に就任しました。また、廣澤孝英副委員長も辞任されたことから副委員長の互選を行い、井谷憲司議員が副委員長に就任しました。

委員長 亀井雅之
副委員長 井谷憲司

Topics

議員定数検討特別委員 会が設置されました

6月定例会最終日に山本議長より、議員定数検討特別委員会を設置する提案が行われ、可決したことから議員定数検討特別委員会が設置され、議員定数等を議論していくことになりました。

委員長 上田徳
副委員長 松浦利久子
委員 宮田美紀 田中剛志 井戸家理夫
亀井雅之 廣澤孝英 西岡宏泰
菊岡千秋 八木勝光 勝井太郎
井谷憲司 多田與四朗

市長から議案の撤回の申し出を受け、撤回を承認しました

6月定例会初日（6月6日）に上程されました、議案42号宇陀市の公の施設の指定管理について（宇陀市榛原駅前交流施設に係るもの）は定例会二日目（6月8日）に市長から撤回の申し出があり、採決の結果、撤回を承認いたしました。



一般質問

聞いてみたいな こんなこと



一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？



みやた みき
宮田美紀
議員

観光戦略の推進について

質問 宇陀市の観光用ホームページに掲載されているお店はどのような基準によるものですか。またネクストコムズラボ（NCL）で来られた方のお店の掲載がないのはなぜですか。

答弁 現在掲載している店舗は、旧ポータルサイトのデータを引き継いでおります。今後はNCLを含め、随時掲載させていただきます。

質問 今までどのような営業や宣伝活動を行ってこられたか。パークینگエリアや道の駅などに配置されているのかお聞きします。

答弁 うだ産フェスタなどのイベントや大和高原観光振興協会などの事業において、宇陀市の観光PRを行ってきました。パンフレットは指定管理施設や観光施設においてもらっています。旅行会社へは、アフターコロナを見据えて引き続き営業、宣伝活動を行ってまいります。

質問 インダストリアルツーリズム（産業観光）について、お考えをお聞きします。

答弁 本市には体験できる産業資源や観光資源がたくさんございます。薬草や農業、林業、毛皮革など宇陀市でしか体験できないものを関係者と連携しながら、宇陀ブランドの魅力を市外の多くの方に知っていただける取り組みを推進していきたいと考えております。

質問 観光業務において女性の雇用について大きな効果があるものと考えますが、考え方や方針がございましたらお聞きします。

答弁 多様性が加わることによって、また違う視点を取り入れることができ、新しい魅力の発見、向上が期待できます。女性や若者などの多様な人材を発掘していきたいと考えます。また地域おこし協力隊制度でも、積極的な女性隊員の採用をしていきたいと考えております。

質問 中期基本計画を実行していくにあたり、観光課の職員数は適正であるか心配なところです。観光課の結果たす役割も大きいと考えますが、市長のお考えをお聞きします。

答弁 観光課を中心にしながら連携を強め、職員のプロデュース能力を高めていきながら、状況を的確に見極め、適正な人員配置に努めてまいります。



まつうら りくこ
松浦 利久子
議員

移住・定住プロモーション 室の取り組みについて

質問 移住についての窓口相談件数、移住希望者数、空き家情報バンク登録件数、今後の取り組みをお聞かせします。

答弁 相談はプロモーション室ができてから357件ありました。移住を考えて空き家情報バンクに利用登録者は191名ですが空き家バンク物件の登録は24件で、需要と供給が伴っていません。今後、自治会・まちづくり協議会で空き家セミナーや相談会を開催し、空き家に対する意識と知識を持ってもらうことで地域からも空き家情報を提供して頂けるように進めます。また、市内不動産会社とも連携し、協力的体制構築を推進します。

学校適正化について

質問 宇陀市内における学校規模は各学年2〜3学級を適正とする答申が出されています。適正な規模を維持できない場合は、デメリットを克服するための手立てを講じることとありますが、デメリットが生じるのは小規模校だけだと考えておられるのでしょうか。

答弁 大規模校では一人一人が活躍する場や機会が少なくなる、同学年でも互いの顔や名前を知らないなど人間関係が希薄化するなど大規模校にもデメリットがあります。市では学校規模適正化検討委員会の答申を踏まえ、各学年2〜3学級を適正な規模としています。

質問 小規模校を存続させるための特色ある学校づくりのために、地域の方や保護者の意見をまとめ、学校適正化推進委員会で委員の方が提案すると、その提案は尊重していただけるのですか。

答弁 推進委員会では、毎回の審議内容を市のホームページ、回覧板や学校・園を通じて地域、保護者へ周知しています。その上で様々な意見は推進委員を通じて推進委員会に反映し尊重されます。

DX推進室の 取り組みについて

質問 デジタル弱者の方への支援など、取り組みについての予定をお聞かせします。

答弁 高齢者等に対するデジタル活用の支援、デジタル格差の解消を図るスマートフォン講習会（仮称）を中央公民館が進めている状況となっており、詳細が決まり次第、市民の皆さまにお伝えします。



やぎ かつひこ
八木 勝光
議員

加齢性難聴者への 補聴器の購入助成について

質問 日本はヨーロッパ各国と比較して、認知症の発症率が約2倍となっています。難聴が認知症発症や進行のリスクとなっていることが国の研究機関でも明らかになっています。難聴の発症率は日本も諸外国も約10%と変わらないのに、補聴器の使用が日本は極端に低いとのデータが出ています。補聴器は高価であり、助成金を交付することによって、購入しやすくなります。難聴者が補聴器を使用することによってコミュニケーションを豊かにし、認知症の発症や進行予防につながれば、市のウェルネスシティ構想にも合致し、介護予算の軽減にもつながると考えます。

答弁 騒音等による難聴の予防を周知していきます。補聴器購入助成は国に要望していきます。難聴が疑われる場合は、補聴器の使用も含めてまず専門医の受診を行ってください。難聴と認知症の関わりについては、国のエビデンスを注視したいと考えます。

踏切の障害者への 安全対策について

質問 今年の4月に大和郡山市で視覚障害者が踏切内で電車と接触し、死亡されるという痛ましい事故がありました。宇陀市内の踏切の現状はどうなっていますか。

答弁 市内には現在19カ所の踏切があり、うち5カ所は車が通れる幅員がありますが、いずれも点字ブロックの設置はありません。

質問 大和郡山市の事故では、点字ブロックは踏切手前には設置はされていましたが、踏切内にはなく、視覚障害者の方が、遮断機が下りてきた時に自分の立ち位置を把握できていなかったことが、警察の捜査で明らかになっています。市内の踏切に点字ブロックの設置を行い、障害者の社会参加の拡大が図れるように市としても努めてください。

答弁 今回の事故を受けて国土交通省のバリアフリー法に係るガイドラインが改定されました。今後は踏切の内外に点字ブロック等の設置が求められます。市内の踏切についても今後関係機関と調整を図っていきます。

●その他の質問
あきのゆについて



かめい まさゆき
亀井 雅之
議員

宇陀市立病院の 今後のあり方について

質問 令和3年5月、市立病院の組織マネジメント等について検討することを目的とした「宇陀市立病院組織マネジメント検討委員会」が設置されました。ここでは、病院の運営形態についてどのような協議がなされているのか伺います。

答弁 この検討委員会は、副市長が委員長となり、病院の組織マネジメントや病院経営に関する基本事項に加え、病院管理についての議論を進めています。

直近では、令和4年5月31日に第7回検討委員会を開催。第4回からは、市長もこの会議に加わり、病院施設管理体制の強化・病院職員のストレスチェック結果に基づく高ストレス者への対応・へき地医療拠点病院指定に関する報告・新型コロナウイルス対応・病院経営形態及び病床再編に係る検討・病院組織内の人事的（人間関係等）問題への対応など、院内の多岐にわたる課題について協議を行っています。

また、将来的な病院の経営形態についても、全国の公立病院の経営形態

態の見直し状況などを調査研究しているところです。

質問 検討委員会における病院経営改善に係る協議の結果を受けて、どのような成果が表れていますか。

答弁 市立病院では、整形外科を中心に市内外の患者を多く受け入れています。内科医不足が大きな課題でした。

しかし、市議会や関係機関等の協力を得て、寄附講座（地域医療支援・教育学講座）が開設され、県立医大消化器内科教授をグループ長とする「宇陀地域・消化器疾患研究グループ」ができ、その結果、医師の増員が可能となり、地域医療部の創設にも繋がっています。これらが作用し、令和3年度の市立病院外来患者数は、対前年度比3,667人増の89,733人となり、収益も増加しています。

質問 宇陀市立病院を奈良県東部の「東和医療センター」にグレードアップする考えはいかがですか。

答弁 現在市立病院は、「へき地医療拠点病院」として、へき地診療所への支援や訪問診療・巡回診療などの役割を果たしながら「面倒見のいい病院」としての機能を維持しつつ、将来的には奈良県東部地域が抱える高齢化・過疎化等の特性からしても、広域化や高度医療化についての調査研究をしてまいります。



たなか たけし
田中 剛志
議員

中学校部活動の 地域移行について

質問 令和5年～7年度までの3年間で運動部活動の地域移行が、スポーツ庁の有識者会議から提言されました。運動部活動だけでなく文科系のクラブについても同じようなことが考えられます。これまでの取り組みをお聞かせください。

答弁 令和4年3月に市教育委員会内で、中学校部活動の地域移行に係る調整会議を実施し、国の方向性について情報共有を行いました。7月には文化活動の地域移行について提言がまとまる予定となっています。これらの動向も踏まえ、令和7年度末の休日の部活動地域移行に向けた推進計画を検討する必要がありますと考えています。

質問 最終的には、平日も含めた移行となりますか。

答弁 令和5年～7年度の間は休日の地域移行が概ね完了すれば、平日の実現を目指すと考えています。

質問 受け皿についてどのようにお考えですか。

答弁 活動が持続できるように受け皿を確保する必要があると考えています。

質問 教育長、生徒にとって望ましい部活動の見直しについてお聞かせください。

答弁 学校の部活動は、生徒の自発的・自主的活動を通して、スポーツや文化活動に生涯親しむ態度や自主性、協調性、責任感などを育成し、異年齢の仲間や教員と密接に触れ合う場として、大きな意義を持つてきました。部活動に代わる活動の指導を委託するにあたっては、全ての生徒が生涯にわたって、スポーツや文化活動に親しむことができるように努めたいと考えています。

質問 市長、地域移行については、宇陀市としてバックアップしていく必要があると思います。如何お考えですか。

答弁 子どもがスムーズに参加できるように、整理と準備が必要とされています。それぞれの能力に応じて親しむ活動も大事、全国のトップを目指す活動もあり、両方からのアプローチが必要と感じています。生涯にわたって親しんでいただくためにも、市全体で取り組みたいと考えています。



た だ よ し ろ う
多田 與四朗
議員

移動診療車の運営について

質問 どのように準備を進められたか。

答弁 平成31年10月に市立病院に地域医療部が開設、医療空白地域の医療の提供について健康増進課と地域医療部合同で検討会を立上げ、公共施設の再利用、医療施設の跡活用、診療所の誘致又は直営、市立病院までの送迎バスの運行などの案が検討しましたが、希望の場所に診療所として出向くことができる移動診療車を導入することとしました。令和3年7月に宇陀市地域医療体制推進検討委員会を設置、地域医療体制の分析及び計画、医療機器等の評価と業者選定など必要な事項について協議・決定してきました。

質問 当初の運行計画について。

答弁 移動診療車の医療の提供は、市立病院が行い、健康増進課では、地域医療の充足に関する事、診療に出向く拠点を市民の皆様と連携して進めます。計画では、大宇陀北部と南部地域で週3回、令和4年度は2力所の拠点を運用をめざします。

質問 スタートした5月の利用状況についてどのように受け止めているか。

答弁 5月の診療は北部（大宇陀人権センター）で計6回、診療人数は16人でした。事前の相談会では25人が希望されており、6月以降、受診者が増加すると予想しています。また、8月からは南部（田原集会所）で診療をめざします。

質問 今後の課題について。

答弁 移動診療車の導入により市立病院、サテライトの移動診療車、通院できない方への訪問診療という三本柱が揃い、この連携を確実なものにしていくことが課題です。また、今後、開業医の後継者不足による医療の空白地域ができてしまう地域への運用については、人口当たりの診療所数の割合を鑑みて、継続的に地区医師会と協議しながら進めます。

●その他の質問

公務災害認定について

市立病院の電子カルテ導入と直後に起こったランサムウェア感染に端を発す死亡事案。国県からの厳しい要請に対応、原因究明、復旧、再発防止等と一人の職員に過度に業務が集中、前市長当時の組織体制に問題があった事は明白。地方公務員災害補償基金が審査の上、認定をされましたが、個人情報保護法に阻まれ明瞭な答弁が得られなかったことが悔やまれます。



ひろざわ たかひで
廣澤 孝英
議員

過疎化対策について

質問 過疎化の現状と過疎化対策について。

答弁 令和2年に行いました国勢調査の確定人口は2万8千121人で、出生者が死亡者を下回る「自然動態の減少」転入者が転出者を下回る「社会動態の減少」により人口減少が続いています。こうした状況に鑑み、昨年度に策定しました「第2次宇陀市総合計画中期基本計画」で掲げています。6つの「目指すまちの姿」の実現を加速させるため、人口減少対策の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取り組みを成長戦略として打ち出すとともに、その牽引役となる取り組みをリーディングプロジェクトとして位置付け、取り組みを進めているところです。農林畜産業の振興や事業所、活動、企業誘致による地域の活性化、まちの魅力向上の取り組みを通じて、継続的な好循環を生み出すことでまちづくりを進めてまいります。

質問 私は、人口推移や出生者数について単年度目標を立てて取り組んでいかれる方が結果を得られると考えますが。

答弁 単年度目標という、提案でありませんが、宇陀市のまちづくりを総合的に進めていく中で、実施する各施策につきましてPDCAサイクルで常に見直しをして、フォローアップしていくということ、そういう取り組みを通して出生数の増加、あるいは転入定住の増加ということ、そして、人口ビジョンについて、2040年になんとか2万人を維持できるように、まちづくりに取り組んでいきたいと、考えております。

空き家・放置不動産について

質問 空き家・放置不動産について住民の要望に応じて指導や除却の通告はされていますか。

答弁 空き地や空き家に関する条例に基づき、順次、市民からの要望に応じて対応させていただいており、所有者に対して通知や指導をさせていただいている状況です。

質問 放棄不動産予防に行政の横串での対応が不可欠で、予防のための条例等を作る必要性があると考えますが。

答弁 放置不動産の予防につきましては、生活環境の保全や防災、防犯、景観保全、環境保全、税対策等、多くの関係部署にわたる課題だと考えております。空き家や空き地対策について、引き続き適切な対応ができるよう、関係各課で取り組んでまいりたいと思えます。



きくおか ちあき
菊岡 千秋
議員

戸籍・住民票が危ない 不正取得を防止する 更なる拡充について

質問 平成15年から18年にかけて「個人情報保護法」や「宇陀市個人情報保護条例」が制定され、個人情報保護の不正取得を防止し抑止することをねらいとして「事前登録型本人通知制度」が導入されてきました。法の整備や住民意識の高まりがあるにもかかわらず、全国的な不正取得が多発しています。これらの状況を把握されていますか。

答弁 11年前に宇陀市にも関係した全国で1万件以上の戸籍・住民票不正請求をしたブライム事件や他にも多数の不正取得があったと認識しています。

質問 本人以外の第三者からの交付申請は年間にどれくらいありますか。

答弁 令和3年度中で交付申請2万件のうち弁護士や行政書士などからの職務上請求が1,500件、金融機関等からが500件程度あります。

質問 第三者交付申請が正当な請求であるかないかを、窓口の段階で判断できますか。

答弁 職務上請求書の記載に不備がない限り発行され、不正かどうかの判別は困難です。

質問 「第三者交付にかかる事前登録型の本人通知制度」が導入されていますが、登録者の状況や市民周知・啓発についてお示し下さい。

答弁 現在、登録されているのは36名と少ない現状です。制度を広く浸透させることで不正取得しにくい環境となるため広報に掲載し周知しました。今後ともホームページや広報などに繰り返し掲載し制度の登録拡大に取り組んで参ります。

質問 今の制度だけでは、登録制度の目的や不正取得の抑止効果を十分果たしておらず、更なる強化策が必要であると考えますが。

答弁 不正に取得された個人情報、個人の権利を侵害するだけでなく、身分調査などに利用された場合には、就職や結婚差別などの人権侵害につながります。本人通知制度は、不正請求の早期発見や不正利用防止に効果的であることから、更なる制度拡充に向け先進事例の取組など研究していきます。



にしおかひろやす
西岡 宏泰
議員

予算執行について

質問 新・宿泊施設民間活力導入可能性調査委託で新たな宿泊施設の誘致の目的は、既存の施設はどのようになるのか。

答弁 調査の結果、宇陀市には宿泊施設が必要であるとの結論を得ました。新たな宿泊施設を誘致するため可能性調査を行います。今年度において調査を実施し、新たな宿泊施設の誘致や既存の施設の方角性を決定していきます。

質問 観光関連指定管理施設資金（新型コロナウイルス感染症対策事業）において各社に支援を行ったが、各社の経営状況の改善はどのようになったのか。

答弁 支援金を支給したことで、各社経営状況は概ね改善されました。

質問 奈良県うたアニマルパークと連携して歴史と命の教育を行えないか。

答弁 奈良県と宇陀市の令和4年度新規採用職員研修を合同で、うた・アニマルパークで「いのちの教育」

について研修を開催しています。いのちの教育については、「あらゆる命に対し、私たち人間がどのような責任を負い、果たすべきなのか」を考えるプログラムです。自治体交流事業を実施する上での一つの有益なメニューと考えております。

質問 榛原健康増進エリア基本構想策定事業について基本構想とは。

答弁 基本構想の策定をもって、市民の皆様や関係機関の方々と、当エリアの基本理念及び基本方針を共有します。

具体的には、整備のコンセプト、整備の基本的な方針を基本構想で定めます。

質問 市債、事業の進捗に応じた借り入れの時期はいつですか。

答弁 現在、一般会計における市債の借り入れは時期を統一して5月に借り入れております。これは早期に利払いを避けること、統一して借り入れることで手続き事務の煩雑さを避ける事、経済状況にもよりますが、借入利率の推移の検討等の理由によるものです。今後この方針で、借り入れ事務については進めてまいります。

意見

予算執行については、市民ファーストとなる施策実行を切に願います。



かつい たろう
勝井 太郎
議員

教育・学校DXについて

質問 政府、文科省が教育学校DXを進める方針を出し、ギガスクール構想の推進、タブレット端末の児童生徒への貸与、遠隔授業などがコロナ対策と相まって進められています。宇陀市ではどのような状況になっていますか。

答弁 市でも文科省の方針に基づいてタブレット端末の整備を進めてきました。特にここ数年のコロナ禍の中で自宅学習などに活用しております。

質問 教職員の事務仕事の負担が問題になりつつあります。紙媒体で送られてくるアンケートなどデジタル化を図ることで教職員の負担軽減につながるのではないのでしょうか。

答弁 奈良県立教育研究所がリーダースhipをとって県内の学校に県域統合型校務支援システムを導入します。

これによってグループウェアの導入、学校ごとにまちまちだった様式の平準化などが進みます。

質問 保護者との連絡はどのように行っているのでしょうか。

答弁 児童生徒の欠席連絡は電話で行っております。学校からの連絡は紙の資料を通じて行っております。

●意見

電話や紙媒体を否定するものではありませんが、スマートフォンのアプリを通じて行うこととお互いの負担軽減が図れます。

DXは今行っている授業や公務、PTA活動をデジタル化することを目的としています。デジタルの力を活用することで学校や教育のあり方そのものを作り直すことが求められます。場所や時間の制約を乗り越えてどこにいても学べる新しい教育のあり方を模索していきましょう。

ネクストコモンズラボの今後について

質問 ロート製薬、奈良県との共同事業ネクストコモンズラボ奥大和は移住者による起業を数多く生み出し大きな成果を挙げました。今後は市内既存企業の事業承継などにも力を入れるべきではありませんか。

答弁 既存企業への支援や事業承継についてもネクストコモンズラボとは異なりますが力を入れるべきと考えます。



うえだ のぼる
上田 徳
議員

宇陀市学校基本計画における将来計画について

質問 総合教育会議の中で、宇陀市の小中学校の適正化を諮問した経緯と宇陀市教育大綱の目的が変更された理由は何か。

答弁 令和3年8月の総合教育会議において、新しく学校適正化推進委員会を立ち上げ検討を進めていくことや、基本的な考え方について協議を行いました。

また、教育大綱は、一般的に4、5年ごとに見直すこととされているため、平成28年に策定した大綱を、令和2年に改定しています。

質問 教育委員会の主な事業を点検・評価する「点検及び評価の結果に対する報告書」の中で、小規模学校はどのような評価点検が報告されているか。

答弁 「点検及び評価」では個別の学校ごとの評価は行っていません。

質問 適正化推進委員会に教育長が諮問を行い、その会議に教育長本人が同席して発言することは、諮問委員会としての機能が侵されないか。

答弁 委員からの意見や質問に責任者としての立場で発言しています。好ましい状況では無いのなら、今後は状況に応じた対応をしていきます。

質問 事務局からの推進事業の具体策が示されない、意見を聞くだけでなく宇陀市にあった提言を示す考えは。

答弁 今は委員の意見を聞き適正化推進委員会の答申をどの様に求めていくか検討中です。今後は宇陀市教育委員会の方向性を示せるように進めていきます。

質問 学校施設長寿命化計画では、令和10年から校舎の解体計画があるが、適正化により、合併、統合と諮問されると同時に廃校の校舎は解体となるのか。

また、旧笠間小学校の状況は。

答弁 学校施設長寿命化計画では、既に廃校となっている校舎の解体撤去を計画しており、適正化による校舎は含まれていません。

また、旧笠間小学校は、令和4年6月から事業者がサービス付高齢者住宅事業として工事着手している状況です。



きかせて！あなたの未来

No. 26

宇陀市のワカモノが将来の夢を語るコーナーです。



※令和4年4月に榛生昇陽高等学校と大宇陀高等学校は合併して宇陀高等学校になりました。

いぬぶせ きらと

犬伏 輝斗 さん〈写真左〉(榛生昇陽・宇陀高等学校3年生 自転車競技部主将)

私は、榛生昇陽・宇陀高等学校に所属しています。私たち自転車競技部はインターハイの総合優勝を目指して活動を行っています。

去年は、総合3位で終わりました。私自身は最高学年となり、有終の美を飾れるように日々努めております。

将来は、自転車競技で大学進学を掴み4年間通して、インカレ・国体で優勝して大学・奈良県に貢献する選手になります。

見かけた際には、応援よろしくをお願いします！

じだんじ はじめ

自檀地 一 さん〈写真右〉(榛生昇陽・宇陀高等学校2年生 自転車競技部)

私は、6月に開催された近畿大会では、団体競技の4km チーム・パーシュートと個人競技のスクラッチで満足いかない結果でした。

8月に開催されるインターハイへの出場が決まっているので、普段の練習から試合のことを考えて練習に取り組みたいです。

そして、インターハイで入賞することを目指します！

募集します！

きかせて！あなたの未来

上記のコーナー「きかせて！あなたの未来」に登場していただける宇陀市内にお住まいのワカモノの皆さんを募集します。

今、未来に向かって頑張っていること、将来の夢などをこのコーナーで語りませんか？

住所・電話番号・氏名・年齢・学生の方は学校名と学年・保護者氏名・社会人の方は職業を明記の上、自分の思いを270字以内にまとめ、写真を添えて議会事務局へメール(gikai@city.uda.lg.jp)または持参か送付して下さい。

年齢は問いません。いきいき輝くワカモノの皆さんの応募をお待ちしています。

次回 9 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
				9/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
	本会議 (議案提案)		本会議 (議案質疑)	常任 委員会	常任 委員会	
11	12	13	14	15	16	17
		決算 委員会	決算 委員会	予 算 委員会		
18	19	20	21	22	23	24
		本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)			
25	26	27	28	29	30	
	本会議 (討論・採決)				予備日	

10：00 開会（日程・時間等変更の場合があります）

編集 後記

編集委員
八木 勝光

6月議会では、近鉄榛原駅前に市が設置を予定している駅前交流施設(仮称じゆうだcafé)の指定管理を巡って、選定委員会が選定した事業者を議会初日に一旦提案して、2日後には撤回するという不可解なことが起こりました。誰もが納得できる説明を示すべきですが、本会議ではそれがありませんでした。普段、エビデンス(根

拠)を大切にしている市長にしては拙速ではないでしょうか。

市長は議会へ上程した議案に対して責任があります。調整ができていない議案を上程することはあってはなりません。改めて、金剛市長は議会に対する説明責任はあると考えます。

2022.7.4

お問い合わせ(議会事務局)

電話 0745-82-5771

IP電話 0745-88-9082

FAX 0745-82-0139

宇陀市ホームページ

<https://www.city.uda.nara.jp/>